

第128期 報告書

2025年4月1日から
2026年3月31日まで

当社は2026年10月1日から株式会社ニッテンになります！

Nitten 株式会社ニッテン

当社は、これまで製糖事業で培った独自の知見や技術を活かした「てん菜産業」への飛躍を示すものとして、商号を変更いたします。また、これを機に新たなロゴマークも制定いたしました。新社名やロゴマークも、株主の皆様にご覧いただきいただければ幸いです。



日本甜菜製糖株式会社

証券コード：2108

株主の皆様へ



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は去る3月31日をもって第128期(2025年4月1日から2026年3月31日まで)を終了いたしましたので、ここにその事業の概況等をご報告申し上げます。

2026年6月

取締役社長 **石栗 秀**

当連結会計年度のわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果で景気回復を支えることが期待されているものの、金融資本市場の変動の影響やアメリカの通商政策の動向、中東情勢の影響等、先行きが不透明な状況が続いております。

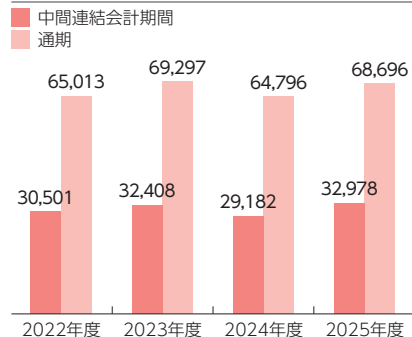
砂糖の需要動向は、インバウンド需要が引き続き堅調と見込まれるものの、物価高や消費者の低甘味嗜好、人口減少等の影響等により、厳しい状況が依然として続いております。

当連結会計年度は、主に砂糖事業の売上増加により、売上高は前期比6.0%増の68億9千6百万円となり、営業利益は飼料事業、農業資材事業およびその他事業で増益となったものの、砂糖

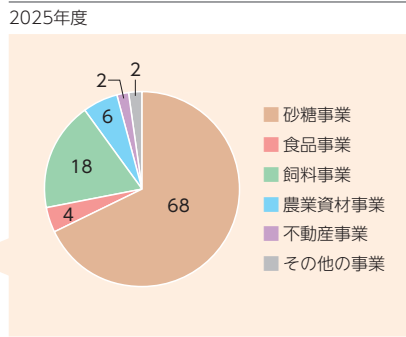
事業、食品事業および不動産事業の減益により、前期比90.2%減の5千2百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、特別利益で前年度に計上した固定資産売却益の影響がなくなったものの、投資有価証券売却益の増加と、特別損失での減損損失の減少により、前期比86.1%増の50億3千2百万円となりました。

2025年12月、政府は2027年以降のてん菜・てん菜糖に係る政策支援数量を砂糖量にして55万トンとすることを決定しました。現状のてん菜糖生産規模が保証されることとなりました。

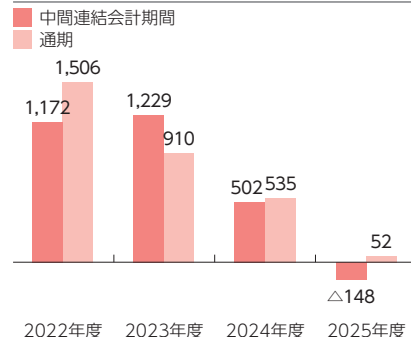
売上高 (百万円)



売上高構成比 (%)



営業利益 (百万円)



が、一方で近年の気候変動に伴う低糖分、肥料価格の高止まり等によりてん菜生産における収益性が悪化しており、作付面積が漸減しております。

当社の主業であるビート糖事業の根幹であるてん菜生産力の維持・向上が喫緊の課題であり、気候変動や病害虫に耐えうる新たなてん菜品種の導入や、農作業の省力化に貢献する適時適切な生産指導により、生産者の収益性向上を図り、作付面積の確保に繋げております。

一方、成長事業である飼料事業、農業資材事業、食品事業では、海外輸出を含めた新規市場開拓、新商品開発等を進め、収益体質の改善を図ります。

また、自己資本水準の見直しを進め、将来の収益源となる成長投資、非連続成長に対する投資の実施および株主還元強化を、バランスを考慮しながら行います。

以上により、第2次中期経営計画最終年での目標であるROE5%の達成および中長期的にはROE8%以上を、目指してまいります。

当社グループは、急速に変化する外部環境に対応するため、経営戦略の再構築を急務と考えております。当社グループが掲げている「日甜アグリ戦略」のもと、「てん菜糖業」から「てん菜産業」へと事業を発展させてまいります。

連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

	前期末 2025年3月末現在	当期末 2026年3月末現在
資産の部		
流動資産	51,318	47,665
固定資産	49,896	50,031
有形固定資産	20,242	20,544
無形固定資産	1,557	1,684
投資その他の資産	28,096	27,802
資産合計	101,215	97,696
負債及び純資産の部		
流動負債	16,435	11,350
固定負債	10,949	8,828
負債合計	27,385	20,178
純資産合計	73,829	77,517
負債及び純資産合計	101,215	97,696

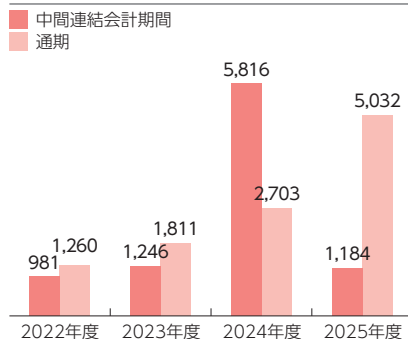
連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

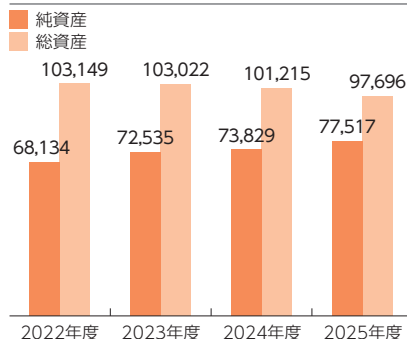
	前 期 2024/4/1~2025/3/31	当 期 2025/4/1~2026/3/31
売上高	64,796	68,696
売上原価	51,575	54,759
販売費及び一般管理費	12,684	13,885
営業利益	535	52
営業外収益	879	996
営業外費用	290	290
経常利益	1,124	758
特別利益	8,645	7,223
特別損失	5,817	921
税金等調整前当期純利益	3,952	7,060
法人税等	1,248	2,027
当期純利益	2,703	5,032
親会社株主に帰属する当期純利益	2,703	5,032

親会社株主に帰属する

当期(中間)純利益 (百万円)



純資産/総資産 (百万円)



※決算状況の詳細については2026年5月13日に当社ホームページにて公表いたしました2026年3月期決算補足説明資料をご覧ください。

<https://www.nitten.co.jp/ir/library/financial/>



てん菜
(ビート)

事業別の概況

砂糖事業

事業内容 | ビート糖、精糖
ビート糖蜜、精糖蜜 等

ビート糖は、海外粗糖相場の下落の影響を受け販売価格は下落したものの、ビート糖生産量が回復したことにより原料糖販売が増加したため、売上高は前期を上回りました。

精糖は、ビート糖同様販売価格が下落したため売上高は前期を下回りました。

砂糖事業の売上高は、466億9千4百万円(前期比8.9%増)となり、25億5千7百万円の営業損失(前期は15億9千8百万円の営業損失)となりました。

<テレビコマーシャル放映>

2025年10月にパッケージを変更した砂糖製品PRのため、北海道内でテレビコマーシャルを放映しました。

YouTubeでも公開しておりますので、ぜひご覧ください。



「変わるんです」篇

<https://youtu.be/eaXSTPXaZOw>

「ぼくらの原料」篇

https://youtu.be/KV_vk36s_6Y

食品事業

事業内容 | イースト、オリゴ糖等食品素材
(オリゴ糖、ベタイン 等)
その他食品

イーストは、販売単価増により売上高は前期を上回りましたが、燃料費単価の上昇等により減益となりました。

オリゴ糖等食品素材は、販売数量が前期をやや下回り、売上高は減少しましたが、製造コスト削減に努めたことにより、前期並みの利益となりました。

食品事業の売上高は、28億1百万円(前期比3.7%増)となり、1億7千1百万円の営業利益(前期比22.6%減)となりました。

<スズラン印のブランドサイト公開>



10月20日「スズラン印の日」※を記念して、スズラン印のブランドサイトを公開しました。

スズラン印に込めたメッセージや取り組み、スズラン印の商品を紹介しております。

※てん菜糖製品のデザインをスズラン印に統一した日(1962年10月20日)にちなみ、10月20日をスズラン印の日と制定し、日本記念日協会から認定されました。

<https://www.nitten.co.jp/suzuran/>

飼料事業

事業内容 | 配合飼料
ビートパルプ等

配合飼料は、販売単価は下落したものの、販売数量が増加し、売上高は前期をやや上回りました。

ビートパルプは、2025年産原料てん菜の収量減少に伴う減産により、販売数量、売上高ともに前期を下回りました。

飼料事業の売上高は、127億4千4百万円(前期比0.9%減)となり、主に輸入とうもろこし等原料価格の低下により損益は改善し、13億6千3百万円の営業利益(前期比11.7%増)となりました。

<新製品紹介>

「ビートフラクト」

天然由来のビート糖蜜を使用した、安全性と品質に拘ったフラクトオリゴ糖。

フラクトオリゴ糖は、腸内環境を整える働きがあるプレバイオティクスとして知られ、家畜の健康維持や成長促進に役立ちます。



農業資材事業

事業内容 | 紙筒(ペーパーポット®)
農業用機械器具、農業資材、
種子等

紙筒(移植栽培用育苗鉢)は、販売単価は一部値上げにより上昇したものの、販売数量は減少し、売上高は前期を下回りました。

農業機材は、移植機材・播種機材等の売上増加により、売上高は前期を上回りました。

農業資材事業の売上高は、39億8千7百万円(前期比1.5%増)となり、前年度に計上した棚卸資産評価損の影響がなくなったことにより、2億7千万円の営業利益(前期は5千万円の営業損失)となりました。

<製品開発>

「スイッチ型分解チェーンポット」

育苗時は強度を維持しつつ移植後は土壌環境で分解が加速する新型チェーンポット(数珠つなぎ状にはがれるペーパーポット)を開発。

有機農業にも安心して使用できる資材としての展開を目指し、将来的な有機JAS基準への申請も視野に入れております。

不動産事業

事業内容 | 不動産賃貸等

不動産事業は、一部賃貸物件の稼働率低下により、売上高、営業利益ともに前期を下回りました。

不動産事業の売上高は、11億6千6百万円(前期比5.4%減)となり、営業利益は5億9千4百万円(前期比1.3%減)となりました。

その他の事業

事業内容 | 貨物輸送、石油類販売、
スポーツ施設営業等

その他の事業は、主に貨物輸送の運賃単価上昇やコスト削減により、売上高、営業利益ともに前期を上回りました。

その他の事業の売上高は、13億円(前期比10.4%増)となり、営業利益は2億9千3百万円(前期比58.4%増)となりました。

トピックス

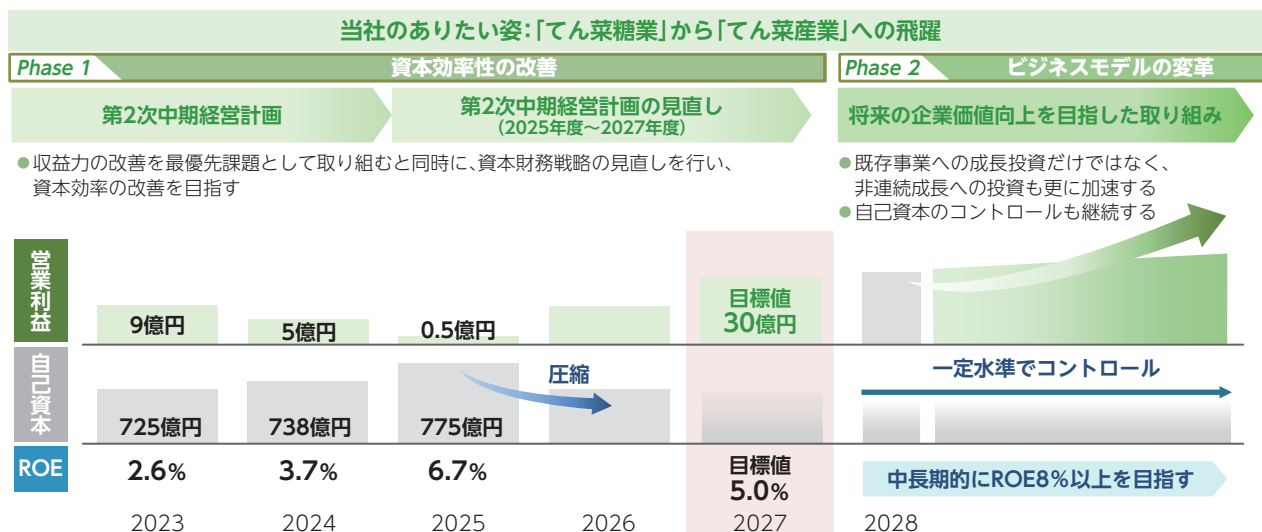
資本収益性の向上に向けて

当社は、第2次中期経営計画(2023年度～2027年度)において、収益力の改善を最優先課題として取り組むと同時に、適切な資本財務戦略の実行により資本効率の改善を目指しております。

今後の企業価値向上に向けて、自己資本水準の見直しと、成長事業の拡大・基盤事業の収益構造改善を図り、中期経営計画最終年度におけるROE5%の達成ならびに中長期的なROE8%水準への向上を目指してまいります。

※詳細につきましては、当社ホームページ資料をご参照ください。

https://www.nitten.co.jp/dcms_media/other/news_20260513_Improvement_of_capital_profitability.pdf



配当方針の変更

資本効率の改善に向けた自己資本コントロールを目的とし、株主還元を更に強化するため、配当方針を変更いたします。

変更前 1株当たり配当金80円以上

変更後 DOE(自己資本配当率)4.0%を目安

<参考>DOE4.0% = {(前期末自己資本+当期末自己資本) ÷ 2} × 4.0% = 配当総額の目安

変更の時期: **2027年3月期(第129期)より**

2027年3月期(第129期) 1株当たり配当金予想: **260円**

会社概要・株式情報 (2026年3月31日現在)

会社概要

商号	日本甜菜製糖株式会社 <small>にっぽんでんさいせいとうかぶしきかいしゃ</small>	
本社所在地	東京都中央区京橋二丁目6番4号	
設立	1919(大正8)年6月	
資本金	82億7,941万4,800円	
従業員の状況	企業集団の従業員数 当社の従業員数	771名 635名 ※上記には臨時従業員は含まれておりません。
子会社	名称	事業内容
	十勝鉄道株式会社	貨物自動車運送業
	スズラン企業株式会社	石油類販売およびスポーツ施設営業
	ニッテン商事株式会社	食品卸売業
	サークル機工株式会社	農業用機械器具の製造販売
	土別スズランファーム株式会社	農産物の生産・販売

大株主

株主名	持株数	持株比率
明治ホールディングス株式会社	993千株	8.22%
ニッテン共栄会	964	7.98
ESG投資事業組合	849	7.03
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	726	6.01
農林中央金庫	514	4.26
東京海上日動火災保険株式会社	428	3.54
株式会社みずほ銀行	355	2.94
NIPPON EXPRESS ホールディングス株式会社	320	2.65
DM三井製糖株式会社	265	2.19
スズラン持株会	233	1.93

(注) 1. 当社は、自己株式721,825株を所有しておりますが、上記大株主の記載からは除外しております。

2. 持株比率は、自己株式数を控除して算出しております。

株式の状況

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	12,810,089株
株主数	13,484名

役員 (2026年6月26日現在)

代表取締役社長	石栗 秀
取締役 専務執行役員	木山 邦樹
取締役 専務執行役員	寺澤 秀和
取締役 上席執行役員	白畑 康
取締役 上席執行役員	伊藤 政貴
取締役 ※	橋本 秀一
取締役 ※	中村 規代実
取締役 ※	浅見 裕子
常勤監査役	古賀 啓
常勤監査役	藤崎 裕之
監査役 ※	増本 善丈
監査役 ※	大井 素美
上席執行役員	菊池 文夫
上席執行役員	黒氏 信好
執行役員	寺山 佳之
執行役員	梶 明宏
執行役員	鎌田 隆彦
執行役員	高谷 元幸
執行役員	横地 健太郎

※社外取締役・社外監査役



※「アグリーン」とは「アグリカルチャー」と「グリーン」を掛け合わせた造語です。「日甜アグリーン戦略」につきましては、当社ホームページをご参照ください。
<https://www.nitten.co.jp/company/agreen-strategy/>

株主各位

証券コード2108
2026年6月26日

東京都中央区京橋二丁目6番4号

日本甜菜製糖株式会社

取締役社長 石栗 秀

第128期定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本日開催の当社第128期定時株主総会において、下記のとおり報告ならびに決議されましたので、ご通知申し上げます。

敬 具

記

報告事項

- 第128期(2025年4月1日から2026年3月31日まで)事業報告の内容、連結計算書類の内容ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
 - 第128期(2025年4月1日から2026年3月31日まで)計算書類の内容報告の件
- 本件は、上記1.および2.の各内容を報告いたしました。

決議事項

第1号議案

剰余金処分の件

本件は、原案どおり承認可決され、期末配当金は1株につき160円(普通配当80円、特別配当80円)と決定いたしました。

第2号議案

定款一部変更の件

本件は、原案どおり承認可決されました。

第3号議案

取締役8名選任の件

本件は、原案どおり承認可決され、石栗 秀、木山邦樹、寺澤秀和、白畑 康、伊藤政貴(新任)、橋本秀一、中村規代実、浅見裕子(新任)の各氏が取締役を選任され、それぞれ就任いたしました。

なお、橋本秀一、中村規代実、浅見裕子の各氏は会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

第4号議案

補欠監査役1名選任の件

本件は、原案どおり承認可決され、大井倫太郎氏が補欠監査役に選任されました。

なお、大井倫太郎氏は会社法第2条第16号に定める、補欠の社外監査役であります。

以 上

おって、本定時株主総会終了後に開催の取締役会の決議により、代表取締役 取締役社長として、石栗 秀氏が選定され就任いたしました。

再 拝

期末配当金のお支払いについて

- 口座振込をご指定でない方には、「第128期 配当金領収証」および「第128期 配当金計算書」をご送付申し上げます。
期末配当金は、同封の「第128期 配当金領収証」により、払渡期間(2026年6月29日から2026年7月31日まで)内にお近くのゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局(銀行代理業者)でお受け取りください。
- 口座振込をご指定の方には、「第128期 配当金計算書」および「配当金振込先ご確認のご案内」を同封しておりますので、ご確認ください。
なお、株式数比例配分方式を選択された方は、配当金のお振込先や確定申告を行う際の資料につきましては、お取引の証券会社等へお問い合わせください。

以 上

株主さま製糖所見学会の実施について

株主さまに当社事業へのご理解をより一層深めていただくことを目的に、株主さま向け当社芽室製糖所見学会を2026年10月16日(金)に予定しております。詳細は、同封のパンフレット「株主さま製糖所見学会のご案内」をご参照ください。

芽室製糖所



北海道河西郡芽室町東芽室基線26番地

〈株式に関するお問い合わせ先〉

当社株式を証券会社等の口座にお預けの場合

お取引の証券会社等にお問い合わせください。

当社株式を証券会社等の口座にお預けでない
(特別口座に記録された)場合

三菱UFJ信託銀行株式会社(特別口座管理機関)に
お問い合わせください。

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
連絡先 0120-232-7111 【通話料 無料】
受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日等を除く)

特別口座からの振替のお手続きはお済みですか？

特別口座に記録された株式は、単元未満株式(100株に満たない株式)の買取・買増請求を除き、売買や譲渡等のお取引を行うことができません。

特別口座から証券取引口座への振替をご希望の株主様は、三菱UFJ信託銀行証券代行部へお問い合わせの上、お手続き願います。

日本甜菜製糖株式会社

ホームページ <https://www.nitten.co.jp>

UD
FONT

ミックス
FSC
www.fsc.org
FSC® C013080

VEGETABLE
OIL INK